
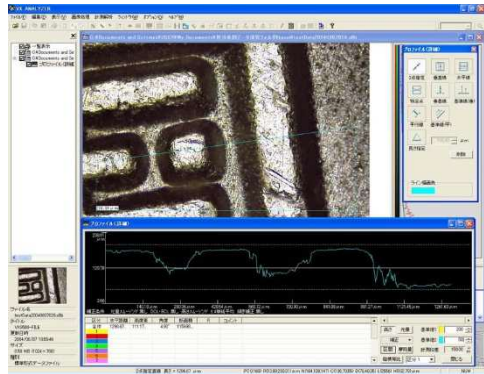


工業総合研究所所有装置

名称	レーザー顕微鏡	メーカー	キーエンス	型式	VK-9500	取得	H15
概要	物体表面をレーザー光で走査し、焦点が合った部分だけの像をコンピュータ上で重ね合わせることで、三次元構造を構築します。これにより物体表面の三次元形状を測定することができます。						
応用事例	<ul style="list-style-type: none"> ・試料の表面形状(凹凸など)の測定 ・試料表面の粗さの測定 ・試料のサイズ計測 						
主な仕様	レーザー光源波長:バイオレットレーザー408nm 水平方向表示分解能:0.01 μ m, 高さ方向表示分解能:0.01 μ m						
測定時間	1視野当たり数分程度		 <p style="text-align: center;">装置外観</p>  <p style="text-align: center;">解析の様子</p>				
出力形態	観察画像: BMP・JPEG形式 3次元測定: 表形式のテキストファイル						
試料等の制約	レンズへの接触を防ぐため、1500倍以上の高倍率観察では、観察部位の表面凹凸が約1mm以下のものに限る。						
使用料 手数料	機器貸出: 2,000円/時間 依頼試験: 6,600円/件						
お問い合わせ 工業総合研究所 技術支援部 TEL: 017-728-0900, FAX: 017-728-0903 e-mail: kou_souken@aomori-itc.or.jp ○本設備は公益財団法人JKA 設備拡充補助事業により導入されました。							